

道路防災対策等に関する技術検討会

令和6年度 現地確認 議事録

日 時：令和6年9月24日（火） 13：10～16：50

場 所：茨木土木事務所

現 地：豊中亀岡線（茨木市清阪）

茨木摂津線（茨木市安元～車作）

出席委員：河井委員、小山委員（五十音順）

（事務局）道路環境課 川崎

議事次第：異常気象時通行規制区間の雨量基準の緩和について

1）異常気象時通行規制区間の現地確認を実施

（事務局）現地確認前に防災点検結果や経験雨量について説明し、現地確認で問題なければ、規制区間の雨量基準の緩和を行いたい。

2）現地確認後、委員の意見を整理

■豊中亀岡線について

（小山委員）斜面上部の岩が落ちてきても耐えることができるフェンスか。

（事務局）30kNの力に耐える仕様である。

（河井委員）H30北部地震時には何も起こらなかったのか。

（事務局）目立った被害はなかった。

（両委員）要対策箇所の対策は行われており、規制緩和の手続きを進めて問題なし。

但し、周辺斜面の倒木対策や大雨時の状態監視を行うべき。

■茨木摂津線について

（両委員）十分に対策されており、規制緩和の手続きを進めて問題なし。

（事務局）現地を確認していただき、対策工の健全性が損なわれないことを確認いただき、基準雨量の緩和について、問題ないと意見をいただいたので、提案通り基準雨量の緩和に向けた手続きを進めていく。